

伊方町議会第 7 9 回定例会に係る一般質問通告内容

質問者	質問の大綱	質問の相手
加藤 智明 議員	1 顔認証の普及と今後の展開について	町 長
質問の要旨		
伊方町では昨年度から DX 推進及び町内経済の活性化を図るため、町民を対象にデジタル商品券を発行し始め、また、デジタル商品券は、顔認証を利用して買い物ができる仕組みで、お客様、事業者の双方の利便性を向上させることを目的として始められた事業ですが、顔認証の登録者数が約 5 分の 1 程度と伸び悩んでいると聞いております。 私も周りに顔認証を登録されていない方がいれば、便利さと有益さを兼ねているので登録してはどうかと話をする機会も多いのですが、スマホがないとだめなのはとか、難しそうだからとか、誤った認識をされている方が多く、正しい情報を伝えようとするのですが、相手に理解してもらえように伝えることの難しさも痛感しております。 改めて、顔認証の必要性や有益性をどう説明しているのかお伺いいたします。 今後、普及させていくためにこういった対策を取られるのか、また、今後の展開をどう進めていくのかお尋ねします。		

質問者	質問の大綱	質問の相手
加藤 智明 議員	2 伊方町のワクチン接種に対する助成と取り組みについて	町 長
質問の要旨		
新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行し、社会が大きく変化する中で、住民の健康を守るための取り組みがますます重要になっております。特に、高齢者や基礎疾患を持つ方、そして小児のワクチン接種は、重症化予防に不可欠であり、住民の健康を守ることは、町政における重要な課題の 1 つだと認識します。 また RS ウイルスワクチンや帯状疱疹の重症化を防ぐと言われている水痘ワクチン、成人用肺炎球菌ワクチン等といった多くの予防接種があり、伊方町は主要施策に健康増進・活動の推進をしており、肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン、HPV ワクチンを含め支援されているが、帯状疱疹ワクチンに対する補助が無いのはなぜかお尋ねします。 また、コロナウイルスワクチンの安全性や有効性に対する不安を持つ人がいるようですが、伊方町ではどのタイプのワクチンを使用し、安心して接種するための情報発信をされているのかお尋ねします。		